

【2021 年度】

■国内学会：

- 1 澤広太、福岡宏之、末永達也、宮上光祐、美崎定也：回復期リハビリテーション病棟における若手セラピストと患者教育に対する装具療法の効果検証。
第 19 回日本神経理学療法学会学術大会，2021.12
- 2 澤広太：身体垂直認知が偏倚した回復期脳卒中例の障害半球側が身体垂直認知および歩行自立の回復過程に及ぼす影響。第 45 回日本高次脳機能障害学会学術総会，2021.12
- 3 田村実子、澤広太：回復期脳卒中例の脳血管性の認知機能の分類における特徴と FIM 効率の関係。
第 45 回日本高次脳機能障害学会学術総会，2021.12
- 4 小笠原百萌：脊椎固定術後患者に対する呼吸抵抗器具を用いた呼吸トレーニング中の体幹筋の収縮形態 ～ドローインおよびブレーシング運動との比較～。
第 32 回 日本整形外科超音波学会，2021.7
- 5 川村佑香、澤広太、末永達也、宮上光祐：左大腿骨転子部骨折を受傷し、20 年前の右片麻痺が残存している症例—装具再作成及び歩行再建を目指して—。第 40 回東京都理学療法学会学術大会，2021.11
- 6 五十嵐星也、澤広太、末永達也、宮上光祐：回復期脳卒中患者の膝屈曲パターン歩行に対し段階的な装具療法と体幹アプローチによって歩行が自立した症例。
第 40 回東京都理学療法学会学術大会，2021.11
- 7 日吉尚輝、福岡宏之、星典行、末永達也、澤広太、宮上光祐：クモ膜下出血後、荷重寺の両膝関節外側部痛と後方重心により立位訓練に難渋した症例に対して、足部調整によって、歩行自立となった経験 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京，2022.2
- 8 末永達也、美崎定也、宮上光祐：当院脳血管疾患患者における実績指数 40 未満となる因子の特徴。
回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京，2022.2
- 9 福岡宏之、澤広太、末永達也、宮上光祐、美崎定也：脳卒中患者におけるセラピスト On-the-Job Training からみえた教育課題～指導記録の追跡調査集計報告～。
回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京，2022.2
- 10 三橋陽平、伊藤和則、福岡宏之、澤広太、宮上光祐：脳卒中片麻痺患者における下肢筋力と歩行の cut off 値算出の検討～Hand Held Dynamometer を用いて～。
回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京，2022.2

- 11 高橋友樹、内藤進太郎、古田憲一郎、末永達也、澤広太、福岡宏之：コロナ禍における当院家屋評価部の取り組み～スタッフを対象としたアンケート調査～。
回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京. 2022.2
- 12 小松史、澤広太、福岡宏之、末永達也、宮上光祐：右脳幹梗塞後左片麻痺を呈した患者に長下肢装具の膝関節角度検討した結果、T 字杖歩行が可能となった症例。
第 40 回東京都理学療法学会学術大会. 2021.11
- 13 石神佳祐、澤広太、福岡宏之、宮本琢也、星典行、末永達也、宮上光祐：回復期脳卒中患者におけるメタルザルパットが歩行速度及び筋活動の向上が見られた症例。回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京. 2022.2
- 14 澤広太：characteris of changes in Vertical Perception and Activities of Daily Living in Patients after stroke. 第 19 回日本神経理学療法学会学術大会. 2021.12
- 15 平松恭介、橋爪秋恵、青木海、小池優、古田憲一郎：回復期での高次脳機能障害者に対する作業療法支援の特徴と変遷—日本作業療法士協会事例報告登録システムを活用した文献レビュー—。
第 55 回日本作業療法士学会. 2021.9
- 16 平松恭介、南裕二、山田孝：65 歳大学参加者における作業に関するリテラシーの質的な調査～男女の差に着目した Step for coding and Theorization による分析～。
第 30 回日本作業行動学会. 2021.6
- 17 南梢、古田憲一郎、橋爪秋恵：閉じこもりに影響する訪問リハビリテーション開始時の特徴。
第 55 回日本作業療法士学会. 2021.9
- 18 橋爪秋恵、古田憲一郎：回復期病棟における退院後の生活課題の認識が乏しい一事例に対する作業療法支援。第 55 回 日本作業療法士学会. 2021.9
- 19 小池優、平松恭介、南梢、古田憲一郎：回復期から復職に向けて継ぎ目のない支援を目指した作業療法一段階付けられた複数回にわたる調理訓練によって病状理解を深める—。
第 55 回 日本作業療法士学会. 2021.9
- 20 星達也：認知機能からみた高齢者脳血管障害の経管栄養患者における経口移行。
第 26・27 回 合同学術大会日本摂食嚥下リハビリテーション学会. 2021.8
- 21 星達也：認知機能からみた高齢者脳血管障害の経管栄養患者における経口移行。
回復期リハビリテーション病棟協会 第 39 回 研究大会 in 東京 2022.2

- 22 日暮結、星達也、宮上光祐：入院時低栄養の経管栄養患者における経口摂取移行要因の検討。
第 26・27 回 合同学術大会日本摂食嚥下リハビリテーション学会, 2021.8
- 23 日暮結、星達也、宮上光祐：入院時低栄養の経管栄養患者における経口摂取移行要因の検討。
回復期リハビリテーション病棟協会 第 39 回 研究大会 in 東京 2022.2
- 24 伊藤和則：当院重度脳血管疾患患者における退院時移乗 FIM 予測の外的妥当性。
回復期リハビリテーション病棟協会 第 39 回 研究大会 in 東京, 2022.2
- 25 渡邊真希：脳卒中片麻痺患者に対して、日常生活機能動作アプローチに重点を置くことで身体的メ
タ認知を促進させることができた一症例。西北部ブロック大会, 2021.12
- 26 森實晃：歩行自立に至った右被殻出血左片麻痺における長下肢装具から短下肢装具の移行及び裸足
歩行への検討。回復期リハビリテーション病棟協会 第 39 回 研究大会 in 東京, 2022.2
- 27 菅原慎美、河原未希：排便障害に対する排便日誌を用いた排便コントロール。
リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021, 2021.11